

一般質問通告書

受領日時 令和7年 2月 25日 午前・午後 3時30分 3番 氏名 中村 司

質問項目	質問の要旨
1 公約 5本の柱と 45の施策について	(1) この度の選挙において掲げた5本の柱 45の施策の内、町長が最重点と位置付ける施策を5本柱から各々1施策を伺いたい。
2 地域経営の根幹である、ヒト（人材）について	(1) 一般行政職員の早期退職者が、令和5年度は3名、今年度末では、6名が見込まれるとのこと。早期退職者が2年続けて多数発生していることをどのように受け止めるか。併せて人事管理の課題及び今後の改善策について伺いたい。 (2) 6名の早期退職者が見込まれることから、通常の新卒採用とは別に、随時採用枠で「民間企業等における職務経験5年」として11月に4名を採用、更に本年2月3日から2月28日まで、「職務経験3年」として募集していた。 ①職員定員適正化計画（第5次）の数値目標達成のためだけでないと思うが、職務経験を5年から3年へ引下げている。その理由は。 ②申込み状況（人数、町内・町外・県外別、年代、前職種）を伺いたい。 ③随時採用枠「職務経験者」採用は、多才で有能な人材獲得のチャンスである。必要とする人材確保にはコスト（時間・費用）をかけるべきと思うが、町長の考えを伺いたい。
3 こども、子育て支援事業について	(1) 五城目町こども計画（素案）について、パブリックコメントが実施された。意見は何件あったか。どのような内容か。 (2) ニーズ調査から病児保育、病後児保育、体調不良児対応型保育の設置を望む意見が多いことが判る。「圧倒的に子育てを応援する町」として積極的に取り組む考えはないか。 (3) 「今後、特に力を入れていくべき子育て支援策は」の問いに対し「遊び場の整備」へのニーズが高い。既存施設の有効利用の観点から、土・日・祭日限定で、もりやまこども園の園庭（遊具含む）を開放出来ないか。